



第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」、第10回全国障害者スポーツ大会「ゆめ半島千葉大会」がそれぞれ開催されました。どの会場でもたくさんの観客が応援する中、選手たちが力と技を競い合い、熱気に包まれました。

## 第3回 定例会のあらまし

平成22年第3回定例会が、8月26日から9月17日までの23日間の日程で開かれました。

この定例会では、補正予算、条例の一部改正、平成21年度決算など市長提出議案37件（継続審査1件含む）、議員提出議案7件（意見書・決議6件）を審議し、条例・補正予算などの議案に対する討論（賛成＝民主党、自民党、反対＝共産党）と決算議案に対する討論（賛成＝自民党、市民ネット、公明党、民主党、新政ちば、反対＝共産党）が行われ、千葉市廃棄物の適正処理及び再利用等に関する条例の一部改正など15件については、賛成多数により、平成22年度千葉市一般会計補正予算など28件については、全会一致により、原案どおり可決・同意・認定しました。

一方、千葉市子どもの権利条例制定検討委員会設置条例の制定については、賛成少数により、否決しました。

## 可決した主な議案

### 一般会計予算に15億900万円を追加

補正予算の主なものは次のとおりです。

- ・小規模福祉施設へスプリンクラー設置費を補助
- ・縄文の森の整備（用地の買収）
- ・電線共同溝の整備
- ・生活保護受給者への就労サポート
- ・児童養護施設などへ子ども手当相当額を助成

### 市税の税率や減免申請について改正

市たばこ税の税率を改定したほか、市税の減免申請の期限を延長するなどの改正を行いました。

### 土砂の埋め立てなどへの規制を強化

許可が必要な面積要件の見直しなど規制を強化するとともに、事業者や土地所有者の責務を強化しました。また、命令に違反した場合の罰則を追加したほか、違反事実などを公表することとしました。

### ごみ排出ルール違反への指導を強化

ごみの分別・排出ルールを守らない市民や事業者に改善するよう勧告・命令を行い、それでも守らないときは罰則を適用することとしました。また、ごみステーションに排出された資源物などの持ち去りを禁止しました。

### 新港学校給食センターの供用を開始

中央区、稲毛区、若葉区、美浜区の中学校のうち20校を対象に学校給食の調理・配送を行う新港学校給食センターの供用を開始しました。

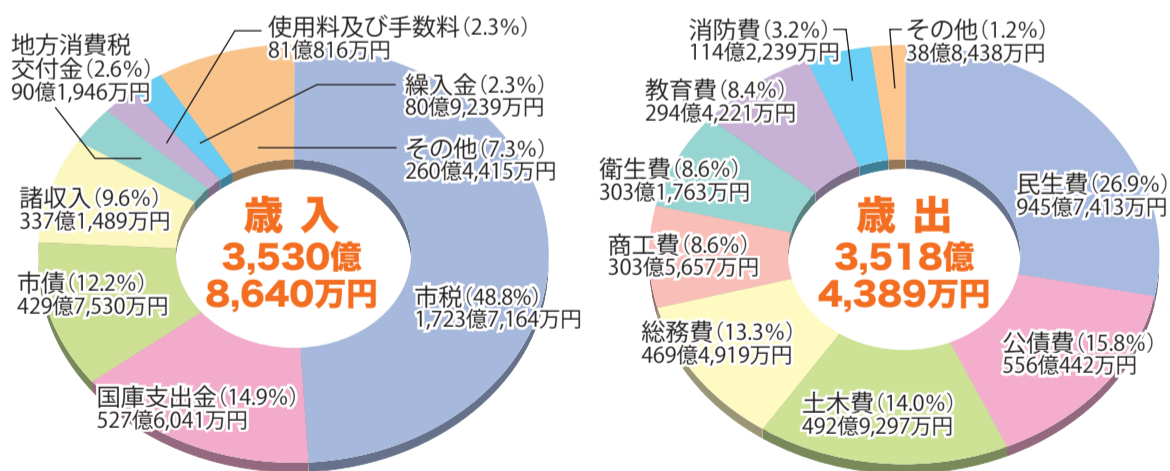
## 平成21年度歳入歳出決算を認定

### 一般会計決算の概要

平成21年度決算は、歳入面では、市税収入が減収となったものの、国庫支出金や諸収入が増収となりました。

また、歳出面では、投資的経費が減少したものの、定額給付金給付事業費や中小企業資金融資預託貸付金が増加したことなどにより、歳入歳出の決算総額は、前年度に比較して大幅な増加となりました。

なお、実質収支額は、7億1,826万円を確保しましたが、市債管理基金からの借入れを行うなど、引き続き大変厳しい財政状況となりました。



### 財政の健全化判断比率

平成21年度決算における健全化判断比率は、いずれも<sup>※1</sup>早期健全化基準を下回っています。しかし、<sup>※2</sup>連結実質赤字比率が平成19年度決算からの算定開始以来初めて発生し、また、<sup>※3</sup>実質公債費比率と<sup>※4</sup>将来負担比率は、依然として高い水準にあります。

(単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成21年度	—	0.44	21.1	306.4
平成20年度	—	—	20.1	309.6
早期健全化基準	11.25	16.25	25.0	400.0

(注) 実質赤字比率は、実質赤字額がないため、「—」を記載。

- ※1 早期健全化基準 この基準を超えると、「早期健全化団体」となり、自主的な取り組みにより財政の健全化を図ることになります。
- ※2 連結実質赤字比率 収入に対する、すべての会計を対象とした実質赤字額などの割合。
- ※3 実質公債費比率 収入に対する1年間で支払った借金返済額などの割合。数値が高いほど、財政の弾力性が低下していることを示します。
- ※4 将来負担比率 収入に対する将来市が負担する借金などの割合。数値が高いほど、将来、財政を圧迫する可能性が高いことを示します。